

2024年度商社リーグ 第2回代表者会議 議事録

日時	2024年10月15日(火) 19:30-20:40
会場	住友商事本社 会議室、オンライン
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	阪和興業/二瓶、水沢

議題	出席者
1 はじめに 2 リーグ戦の進捗状況、振り返り 3 まとめ	役員会 高柳、辻村 住友商事 蒔田、宮川 伊藤忠商事 山田、小坂 (欠席) 兼松 久保、菅根原 JFE商事 野村、村井 双日 中井
1 対応事項	内容 期日/担当
① 蜘蛛の巣グラフの共有方法	次回会議以降蜘蛛の巣グラフの共有は紙で印刷し、行うこと。 次回会議以降/住友商事
2 決定事項	内容 期日/担当
① グラウンドの取得状況の共有について	役員会はグラウンドの取得状況を適宜共有する。 適宜/役員会
3 情報共有及び注意喚起事項	内容 期日/担当
①	
4 意見交換及び審議事項	内容 期日/担当
①	
5 請義及びその他	内容 期日/担当
①	

<内容>

1. はじめに

役員会/高柳 本日のアジェンダについて説明を行う。

2. リーグ戦の進捗状況、振り返り

役員会/高柳 試合結果の共有 (下記記載)

1部

チーム名	順位	勝点	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失差	減点
伊藤忠商事	1	4	2	1	1	0	2	0	2	0
三井物産	2	3	1	1	0	0	5	1	4	0
住友商事	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0
双日	4	0	2	0	0	2	1	5	-4	0

2部

チーム名	順位	勝点	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失差	減点
兼松	1	3	1	1	0	0	8	0	8	0
豊田通商	2	3	2	1	0	1	2	3	-1	0
日鉄物産	3	3	2	1	0	1	2	8	-6	0
JFE商事	4	0	1	0	0	1	1	2	-1	0

クモの巣グラフがスクリーンに上手く投影できず時間をロスした。
次回以降はクモの巣グラフ共有時は紙で印刷し、配布すること。

役員会/高柳 蜘蛛の巣グラフの提出状況について住友商事から共有すること。

住友商事/蒔田 10/11 (金) が提出期限となっている11月分の不可日申請だが伊藤忠商事以外からは提出を確認済み。
伊藤忠商事からは提出が確認できていない状況。
システムエラーの可能性もあるのでこの場で提出の有無を確認したい。

伊藤忠/山田 提出出来ていない状況。理由としてはチーム内で提出期限の共有が十分にできておらず提出出来ていない。

役員会/高柳 今後はチーム内で役割の明確化、周知を行いこのようなことが無いようにすること。
現状、システムエラーは発生していないか述べること。

住友商事/蒔田 現状、システムエラーは出ていない。

役員会/高柳 次回の不可日申請は12月分と1月分を合わせて行うこと。試合日程が多いため各社漏れなく提出すること。
次にMC報告についてJFE商事から共有すること。

JFE商事/野村 各社不備なく提出済み。今後も継続すること。

役員会/高柳 チームデータの更新について豊田通商から共有すること。

豊田通商/小池 チームデータ更新については三井物産以外は提出遅れ無し。三井物産は表記誤りがあったが減点。
表記の誤りを修正したものは三井物産からメールにて豊田通商に提出済み。

役員会/高柳 三井物産に関しては以前も同様のことがあったがチーム内で改善策は打っているのか、原因を述べること。

三井物産/古市 チーム内で二重チェックをしたが確認できておらずミスが起こった。

役員会/高柳 チェックリストもあるので活用し、今後はミス無く提出すること。
メールリストの蜘蛛の巣グラフが記載されていないが阪和興業は現在の状況を共有すること。

阪和興業/二瓶 住友商事に提出済み。住友商事の方で追記すること。

住友商事/蒔田 対応する。

役員会/高柳 MC報告書の件、10月5日に実施された日鉄物産VS兼松でMC住友商事の試合で審判がマネージャーズミーティングに遅刻、住友商事がレフェリングに欠けた、
整列時のリスペクトに欠けた、グラウンド責任者が支払うべきグラウンド費用を兼松が立て替えたこと報告されているがどのような状況だったのか説明すること。

住友商事/蒔田 自身が主審を行った。会場に到着したがミーティングの実施場所を認識しておらずマネージャーズミーティングに遅刻した。
グラウンド費用に関しては失念しており、その場で兼松に対して返金を行った。

役員会/高柳 レフェリング、整列時のリスペクトに欠ける行為と記載があるがこちらについて見解を述べること。

住友商事/蒔田 なぜのように記載されているが明確に認識はしていないが、心当たりがあるとすれば当日にペンとメモを持参しておらず、試合終了時に7-0 (実際には8-0) と
発言したことが考えられる。レフェリングについては平等かつ毅然とした態度で行った。

役員会/高柳 グラウンド責任者に関しては事前に連絡している。責任者がしっかりと自覚を持って参加すること。
日鉄物産はどのように認識しているか述べること。

日鉄物産/竹内 試合中に激しいプレーが度々あったことは事実。しかし、明らかにラフプレーはあったにも関わらずイエローカードが提示されずそれが繰り返され、
ラフプレーが多発していた。試合後にMCとも会話がラフプレーが多く、危険な試合であると感じていたという発言もあった。
リスペクトが欠けているという点に関しては蒔田氏の発言のとおり、スコアを認識していない、かつ嘲笑したように感じた。

役員会/高柳 主審を変更することもできるため、そのルールを活用することもできたと思うがなぜ今回そのルールを活用しなかったのか。

日鉄物産/竹内 前半に関しては良いレフェリングだったと思うが後半試合が白熱してきたこともあり、ラフプレーが増えたためこのルールを活用できなかった。

役員会/高柳 蒔田氏はこれに対してどのように考えているか述べること。

住友商事/蒔田 イエローカードに値するプレーに関してはイエローカードを提示した。前半後半とも主審としての責務を果たした。

役員会/高柳 対戦相手の兼松はどう考えているか述べること。

兼松/曾根原 マネージャーミーティング、グラウンド費用の立替に関しては住友商事の報告通り。レフェリングに関しては荒れた試合であったことはあるが前半・後半を通して公平なジャッジをしてきていたと考える。

役員会/高柳 双方の受け取り方が異なっている。日鉄物産に関しては試合中にMCに対して主張・アピールをしてもよかったと思う。クモの巣グラウンドでは審判の欄で減点になっているのはこの試合のみ。他の試合で審判を行った豊田通商と双日の意見を聞かせてほしい。

豊田通商/小池 主審によって多少基準が曖昧になってしまうのは仕方の無いこと。怪我を防ぐカードは必要ではあるがお互いのチームのリスクベクトで看過できる範囲であると考え。

双日/中井 今年に入ってからレフェリングのレベルが下がったとは思わない。審判の判断基準による部分ではあるので致し方ないと思う。

役員会/高柳 各社審判を若手に任せる傾向はあるが、審判のクオリティやレベルは担保して欲しい。ミーティングに遅れた件、グラウンド費用の立替の件は改めて役員会で検討する。次に住友商事から日程の共有をすること。

住友商事/蒔田 11月の試合日程の説明、共有（下記記載）

【試合日程】

日程	会場	Manager's MTG	第一試合(16:30k.o)		MC	審判	第二試合(18:00k.o)		MC	審判	グラウンド責任者
11/2(土)	みらい平	16:00	兼松	日鉄物産	伊藤忠商事	三井物産	伊藤忠商事	三井物産	兼松	日鉄物産	伊藤忠商事
11/9(土)	みらい平	16:00	兼松	豊田通商	双日	住友商事	双日	住友商事	兼松	豊田通商	豊田通商
11/16(土)	みらい平	16:00	双日	三井物産	JFE	兼松	JFE	兼松	双日	三井物産	三井物産
11/23(土)	みらい平	16:00	三井物産	伊藤忠商事	日鉄物産	JFE	日鉄物産	JFE	三井物産	伊藤忠商事	日鉄物産

役員会/高柳 MCと審判はバランスよく均等になるように振り分けている。グラウンド責任者は責任を持って当日の管理を行うこと。前回会議時に日鉄物産からグラウンドの取得状況について事前に共有した方が良いという提案の件について役員会でも議論し、実施することとする。現状、2月までグラウンドを取得済み。今後もメールで展開、各チーム人員を集め、試合の質も挙げられるようにしていくこと。天候に左右されることも考えられるので多めに会場を抑えている。余った日程に関してはトレーニングマッチを実施する。トレーニングマッチの日程や段取りに関しては住友商事で割り振り、各社に連絡する。

伊藤忠/山田 MC報告書の件に戻るが、試合中に今回のように試合を行ったチームからネガティブな発言や報告が上がった場合は報告通りに記載して良いものなのか確認したい。

役員会/高柳 記載の仕方は報告ベースで記載すること。その他各社から運営面、試合等での意気込みを述べること。

伊藤忠/山田 運営面に関しては若手に任せている部分もあるのでしっかりとベテランもきちんと管理をしながら進めていきたい。

兼松/曾根原 11月の試合日程の件で確認あり。11/2（土）と11/9（土）の2試合連続でMCとなっているがこちらで間違いは無いか。

住友商事/蒔田 間違い無し。

兼松/曾根原 運営面に関してはチーム内でトリプルチェックの体制を取り、ミスをなくせるよう心がけている。継続していく。

JFE商事/村井 現状、提出物に関しては不備なく提出できているので継続して安定した運営に協力していく。

住友商事/宮川 若手が提出物等任せられることが多いので経験のある人が管理をしっかりと行き不備が無いようにしていきたい。リスペクトする気持ちを持ってやっていきたい。

双日/中井 運営については経験の多いメンバーが多いので若手にどうシフトし、引き継いでいくのか考えながら運営を進めていきたい。

豊田通商/小池 長年ベテラン中心に運営してきた。現在は若手で作成、中川氏にチェックをしてもらう体制を取っている。名古屋に配属される社員が多いので継続的にメンバーを集められるよう活動していきたい。

日物/竹内 提出物はOutlookを活用しながら日程の共有等行っている。若手中心に期日確認、仕組み化できている。直近で子会社を統合したため、そちらの若手社員にも声掛けを行っている。試合結果は奮っていないので挽回できるような努力する。

阪和興業/水沢 運営面では2年目と3年目のみで行っている。やる気のある1年目も増えてきているので来年度のリーグ復帰も目指して活動していく。

三井物産/古市 ミスが多く不甲斐ない。今後ミスを無くせるよう、心がける。1年目が増員し、活気ついてきた。運営も若手に引き継ぎながら頑張る。不可日申請なぜ1ヶ月先までしているのか。最新の状況をなるべく反映したほうがメンバーも多く集まると思う。もう少し不可日申請を先の予定迄決めてくれると助かる。

役員会/高柳 基本的にはチームとして予定を空けられるように努力してほしい。個人的に試合に参加したいのであれば予定を空けておくべき。年間の不可日に関しては期初の段階で行っている。2ヶ月先の不可日申請に関しては検討の余地はある。

住友商事/蒔田 11名中6名がグループ内の選手が出場しておくルールがあるが、退職した社員を6名に含めてもらうことはできないのか。

役員会/高柳 過去の経緯からいくと商社マン関係なく出たチームが優勝したことがあった。そこを緩和することは1つの策。しかし現状は人繰りどころにかすることもできるのではないかと。転職者をグループ内のメンバーとしてカウントすることを許可した場合、本当に転職者なのかを判断することが難しい。意見としてはありがたい。

役員会/辻村 上記に関しては役員会の中でも意見が分かれるところではある。自分の会社を背負っていることに重きを置いているというのが現時点での結論。毎年見直しを行い、時代の流れ・各社の状況を見ながら検討していく。

3.まとめ

役員会/辻村 レフェリングに関しては過去にも同様の事象があった。運営要綱にも審判の交代旨あり。こちらは各チーム再度周知の上試合に臨んでほしい。非紳士的行為には積極的にイエローカード、レッドカードを提示し試合のコントロールをしてほしい。また、毎年運営要綱は見直しを行っている。各社改めて認識しておくこと。

以上